

2024 年 9 月 (No.sh0440)

キューピー スペシャル サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団



「ニューイヤー・コンサート 2024」より

サントリーホール恒例のニューイヤー・コンサート ワルツ王シュトラウスII世生誕 200 年特別プログラムで新年を華やかに祝う！

サントリーホールは、恒例の「サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025」を 2025 年 1 月 1 日(水・祝)、2 日(木)、3 日(金)の各日 14:00 より開催します。

1988 年より開催しているサントリーホールのニューイヤー・コンサート。オペレッタの殿堂として名高いフォルクスオーパー（国民劇場）の専属オーケストラ、ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団による本家本元のオペレッタやウィンナ・ワルツの演奏と、舞台をより華やかに彩るバレエで、サントリーホールのお正月の風物詩として約 35 年にわたり開催してきました。2025 年はワルツ王ヨハン・シュトラウスII世生誕 200 年を記念した「特別プログラム」でシュトラウスII世が生み出した有名楽曲をウィーン・フォルクスオーパー交響楽団と共に、サントリーホールで新年の幕開けを楽しみ、そして華やかに祝います。

出演は、2020 年のニューイヤー・コンサートで圧巻の歌唱を披露したソプラノ、シピーウェ・マッケンジーが 5 年ぶりに登場します。テノールには、2016 年のフォルクスオーパー来日公演で人気を博したズザボル・ブリックナーがニューイヤー・コンサートに初登場。また、フォルクスオーパー首席客演指揮者で欧州各地の歌劇場で活躍するアレクサンダー・ジョエルが、鮮やかなタクトでソリスト、オーケストラの魅力を引き出します。バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーンによる華麗なバレエもこのコンサートならではの魅せ場となっています。なお、開場時、ブルーローズ(小ホール)では楽団メンバーのアンサンブルによるプレ・コンサートを開催し、同時にドリンク・コーナとしてもご利用いただけます。コンサート前のひと時をドリンク片手に、ウィーンゆかりの演奏でお楽しみください。今年のニューイヤーもサントリーホールで皆様そろって新たな年明けとシュトラウスII世の生誕 200 周年をお祝いください。

※公演詳細はこちら（1 月 2 日、3 日の公演詳細はリンク内「シリーズ公演はこちら」）からご覧ください。

https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20250101_M_2.html

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017

(10:00～18:00、休館日、12/30～1/4を除く)

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB suntoryhall.pia.jp

— 記 —
キューピー スペシャル
サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Kewpie Special
Suntory Hall New Year Concert 2025
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

【日時】

2025 年

1 月 1 日 (水・祝) 14:00 開演 (13:00 開場) Wednesday, January 1, 2025 14:00 (Doors open 13:00)
1 月 2 日 (木) 14:00 開演 (13:00 開場) Thursday, January 2, 2025 14:00 (Doors open 13:00)
1 月 3 日 (金) 14:00 開演 (13:00 開場) Friday, January 3, 2025 14:00 (Doors open 13:00)
各日とも 13:20〜プレ・コンサートを予定しています。 13:20- Pre-Concert on each day (TBC)

【会場】 サントリーホール 大ホール

【出演】

ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー Siphiwe McKenzie, Soprano
テノール：ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor
指揮：アレクサンダー・ジョエル Alexander Joel, Conductor
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien
バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン Ballett Ensemble SOVOP Wien

【曲目】 ヨハン・シュトラウスⅡ世生誕 200 年記念特別プログラム

ヨハン・シュトラウスⅡ世：

Johann Strauss Jr.:

オペレッタ『こうもり』序曲

Die Fledermaus, Overture

オペレッタ『ジプシー男爵』より「こんなに悲惨でこんなに高貴な人は」

“So elend und so treu” from *Der Zigeunerbaron*

ワルツ『春の声』作品 410

Frühlingsstimmen Waltz, Op. 410

オペレッタ『ウィーン気質』より「僕が君の夫になった時は」

“Als ich ward ihr Mann” from *Wiener Blut*

『常動曲（音楽の冗談）』作品 257

Perpetuum mobile, Musikalischer Scherz, Op. 257

オペレッタ『ウィーン気質』より「これだけは許せない」

“Das Eine kann ich nicht verzeihen” from *Wiener Blut*

『シャンパン・ポルカ』作品 211

Champagner-Polka, Op. 211

『皇帝円舞曲』作品 437

Kaiser-Walzer, Op. 437

ホリク：『一月一日〜ヨハン・シュトラウス風』

Johannes Holik: *Toshi no Hajime à la Johann Strauss*

レハール：オペレッタ『ほほえみの国』より「君は私の心のすべて」

Franz Lehár: “Dein ist mein ganzes Herz” from *Das Land des Lächelns*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：『トリッチ・トラッチ・ポルカ』作品 214

Johann Strauss Jr.: *Tritsch-Tratsch-Polka*, Op. 214

レハール：『ジューディッタ』より「私の唇 それは情熱な口づけをするため」

Franz Lehár: “Meine Lippen, sie küssen so heiß” from *Giuditta*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：ポルカ・シュネル『浮気心』作品 319

Johann Strauss Jr.: *Leichtes Blut*, Op. 319

レハール：オペレッタ『ほほえみの国』より「僕たちがここまで愛してしまったのはなぜ」

Franz Lehár: “Wer hat die Liebe uns ins Herz gesenkt” from *Das Land des Lächelns*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：ワルツ『美しく青きドナウ』作品 314

Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau Waltz*, Op. 314

【主催】サントリーホール

【協賛】キューピー株式会社

【協力】オークラ東京

【助成】文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

【後援】オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京／オーストリア政府観光局

【チケット料金】 各日共 S 席 15,000 円 A 席 13,000 円 B 席 11,000 円 U25 席 2,000 円

＜サントリーホール×オークラ東京のスペシャル・コラボレーション＞

コンサートの余韻とともに、華やかなディナーコースでお正月をお祝いください。

★1月2日公演限定お正月特別ディナーコース付き S 席 32,000 円（税・サ込）

日時：1月2日（木）終演後 16:30～受付開始／17:00～18:30 お食事

ディナー会場：オークラ東京 宴会場 平安の間（オークラ プレステータワー1 階）

メニュー：フランス料理コースメニュー（ドリンク付き）

- ・オマール海老と帆立貝のメダルスタイル キャビア添え フヌイコ敷き
彩りサラダ ナンチュアソース
- ・ごぼうのポタージュ
- ・国産牛背肉のグリル 新年風付け合わせ温野菜 和風ソースに西洋わさびを添えて
- ・チョコレートムースと徳島県産木頭柚子 タヒチバニラのアイスクリーム添え
- ・食後のコーヒーまたは紅茶

■ご予約受付：9月21日（土）10:00～

※定員になり次第締め切らせていただきます。

■ご予約・お問合わせ：

オークラ東京 イベント係 03-3224-7688（月～金 10～17 時、祝日を除く）

ご予約は右の二次元コードからも承ります。

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10～18 時、休館日を除く）

※取扱い：電話・窓口のみ（電話はクレジット決済のみ）

協力：キューピー株式会社



※都合により内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2024年9月14日（土）10時～20日（金）

一般発売 2024年9月21日（土）10時～

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp（24 時間受付）

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB 会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00～18:00、休館日、12/30～1/4を除く)
サントリーホール窓口 (10:00～18:00、18時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、
休館日を除く)
※先行期間中は窓口での販売はございません

【チケット取り扱い】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp (24時間受付)
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00～18:00、休館日を除く)
サントリーホール窓口 (10:00～18:00、18時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、
休館日を除く) ※先行期間中は窓口での販売はございません

チケットぴあ t.pia.jp
イープラス eplus.jp
ローソンチケット l-tike.com

※U25席はサントリーホールチケットセンター (WEB・電話・窓口) のみ取り扱い。25歳以下、
来場時に身分証提示要。お一人様1枚限り

※都合により、内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。公演の最新情報はホームページにて発表いたします。suntory.jp/HALL/
※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

【他都市公演】※公演については各問合せ先にお問い合わせください

2025年

1月5日 (日) フェスティバルホール (大阪)

お問合せ：フェスティバルホール 06-6231-2221

1月7日 (火) 富士市文化会館 ロゼシアター 大ホール (富士)

お問合せ：公益財団法人富士市文化振興財団 0545-60-2510

1月9日 (木) 愛知県芸術劇場 コンサートホール (名古屋)

お問合せ：東海テレビチケットセンター 052-951-9104

1月10日 (金) 高崎芸術劇場 大劇場

お問合せ：高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900

【プロフィール】

■ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー Sipiwe McKenzie, Soprano

カナダのバンクーバー生まれ。ニュルンベルク州立劇場での『ラ・ボエーム』ムゼッタ役でキャリアをスタート。ウィーン・フォルクスオーパー、パルマ王立歌劇場、サンディエゴ・オペラ、バーデン州立歌劇場、ザンクト・ガレン劇場、ラインガウ音楽祭などで活躍。このジルヴェスター&ニューイヤー・コンサートには、2007/08シーズン以来度々出演し、迫力の歌唱で会場を席巻している。

■テノール：ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor

ブダペストのリスト音楽院で声楽とクラリネットの学位を取得。バイエルン州立歌劇場、フランクフルト歌劇場、ハンガリー国立歌劇場などで有名オペラ作品の主要な役を演じる。また、パリ管弦楽団、ラ・プティット・バンド、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団や、アダム・フィッシャー、ヴァレリー・ゲルギエフ、ニコラ・ルイゾッティ、クルト・マズア、ギュンター・ノイホルト、大野和士など世界的マエストロと共演している。

■指揮：アレクサンダー・ジョエル Alexander Joel, Conductor

オペラだけでなくマーラー、ブルックナーなどのドイツ・オーストリアの管弦楽作品にも幅広いレパー

トリーを持ち、気品と情熱を兼ね備えた音色をオーケストラから引き出すことができる指揮者。1993 年から 2003 年までフォルクスオーパーのカペルマイスターとして活躍。2022/23 シーズン以降、フォルクスオーパー首席客演指揮者として定期的にタクトを振っている。

■ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 **Symphonie-Orchester der Volksoper Wien**

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 (SOVOP) は、オペレッタの殿堂「ウィーン・フォルクスオーパー」の歌劇場専属オーケストラ「ウィーン・フォルクスオーパー楽団協会」として 1917 年に設立。その後、コンサート・オーケストラとして「ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団」へと名称を新たにし、世界的歌手たちと共に名だたるコンサートホールでコンサート活動を行っている。ウィーン縁の作曲家、シュトラウス一家、レハール、スッペなどのオペレッタ、ワルツ、ポルカは彼らの十八番であり、本拠地ウィーンの伝統と歴史を継承する正統派として聴衆を魅了し続けている。日本では、1994 年以来サントリーホールがウィーン・フォルクスオーパー交響楽団を招聘。東京・名古屋・大阪を中心にウィーンらしい演出とプログラムによる「ジルヴェスター・コンサート」「ニューイヤー・コンサート」を継続的に開催し、幅広い世代から親しまれている。

■バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン **Ballett Ensemble SOVOP Wien**

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの 2 組のペアが、サントリーホールの舞台に登場し、エレガントな宮廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。